

2022パズル道場全国大会

【総評】 生徒 & 保護者用

全国大会ご苦労さまでした！自分の力を発揮できましたか？

全国大会は競う競技のため、結果は大切です。

しかしながら、1番大切なことはその結果の良し悪しよりも、結果を今後活かすことができるかどうかです。

以下を参考にして、今後がんばってください。

今回の全国大会は、予想通りのことと予想しなかったことがありました。

『予想通りのこと』

- ① やはり、毎月のパズルオリンピックに継続して参加し真剣に取り組んできた生徒は強かったことです。
- ② 中高生や一般（大学生など）が強かったことです。単に年齢が高いのが理由ではなく、全員が小学生から継続しているからです。また、その中には小学生の時には結果が残せなかった生徒が多数見られ、長年に渡る積み重ねは本当に素晴らしいということがあらためて実証されました。
- ③ そんな中でも、たくさんの小学生が、中には低学年の生徒が上位に食い込んだことです。

『予想しなかったこと』

平均点が10点ぐらい予想より低かったことです。その理由は『誤答記入はマイナス2点、無回答ならばマイナスは無し』というルールができていない生徒がいたためです。上位の生徒のほとんどは、無回答（マークしていない）の問題がたくさんありましたので減点は最小限でしたが、下位の生徒は正解に確信が持てない問題にまでマークしたように思えました。マークするかしないかの判断力も全国大会に必要な能力です。来年はしっかり練習して全国大会に挑戦してください。

【来年の全国大会】

今年とほぼ同じ形式で、10月最終日曜日に実施予定です。1つだけ変わるのは、『ジュニア（小学生まで）』と『一般（年齢制限無し）』での問題が別々になります。（ジュニアが今回よりも簡単になります。）

来年の全国大会の参加を心よりお待ちしております！

パズル道場開発者 山下 善徳